

にしじま通信



編集者 西島 由紀恵

ようやく春の足音が聞こえてきましたね。みなさん、元気におすごしですか。

昨年、知人から滋賀県にある工務店さんのちらしと手紙が送られてきました。

『この奥さんはセンスもいいし、仕事もすごくがんばっています。西島さんと似てるから、絶対気が合うと思うよ。』と。どんな人なんだろうと、ずっとお会いしたかった人でした。そして先日、ついに滋賀県まで行ってまいりました。

工務店横にかわいい雑貨店をかまえ、奥さんは両方を切り盛りされてます。

とても明るく気さくな人柄で、ひっきりなしにお客さんが来られるのが納得でした。体験教室も毎月開催されてて、どれも参加したくなるような企画ばかり・・・。

私と同じ年で、子どもがお受験、雑貨と古材が大好き、夫と二人三脚でご商売、しかもきびしい建築業界。共通点が多くとても盛り上がり、楽しいひとときでした。おかげで、私もやる気スイッチがはいりました！



～Homey～

滋賀県甲賀市水口町北脇 501-1
TEL.0748-62-1949

〒919-0621 あわら市市姫 5-6-33

西島木材株式会社

リフォームハンズにしじま

西島和之一級建築士事務所

フリーダイヤル 0120-430-156

H・P nishijima-wood.co.jp

～社長の一言～

3月16・17日はタカラショールームにて水廻り相談会を開催します。水廻りで気になることがあれば、ぜひお越しください。ショールームはウインドショッピングだと思ってください。見て楽しむところです。買わなくていいんです。



ちょっと

～木になる話～

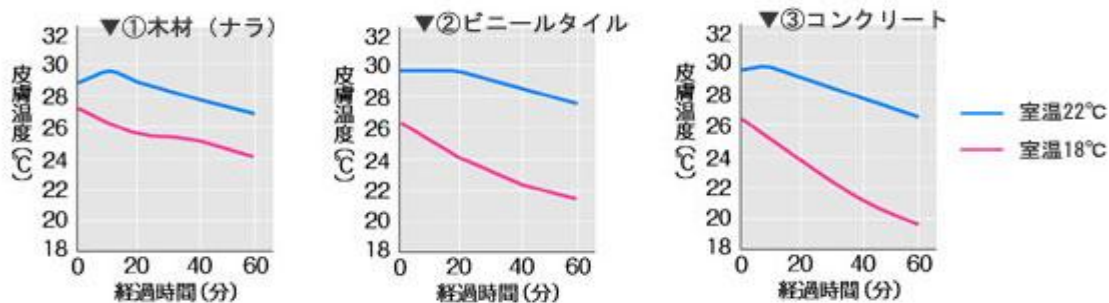
「木の床は足を冷やさない」

コンクリートの床の上には立っていると体が冷えてしまったり、疲れてしまったりといった経験はありませんか？

木材とコンクリート、ビニールタイルの床材で、足の甲の温度変化を測定したところ、コンクリートが一番速く冷え、次いでビニールタイル、木材が最も遅いという結果になりました。室温 22℃のときは、材料の大きな差はみられませんが、室温 18℃では、その違いが顕著です。

これは熱伝導率が関係しています。例えば、スギの熱伝導率はコンクリートの約 12 分の 1 で、それだけ熱を伝えにくいのです。

熱いナベやフライパンの取っ手や柄が鉄では直に握ることはできませんが、木製であれば素手で持つことができます。この木材の性質は寒さでも役立てられていて、屋外に面したドアノブなどには木を使用し、冷たさが伝わりにくくしています。



《床材料のちがいによる足の甲の温度変化》

みそづくり教室しました！

2月2、3日は西島木材(株)倉庫内で、「みそづくり教室」を開催しました。

昨年参加された方から、『すごくおいしかったよー』『今年もやって～』というお声をいただきまして…。今回も和気あいあいとやらせてもらいましたよ。こういう小さなイベントはお客様との距離も近く、いろいろおしゃべりができるのも楽しみのひとつですね。



ベンチの
すわり心地
どれがいい？

坂井合同庁舎にあります「林業部」の前にこのベンチがおかれています。

《すわり心地を試してください》と。写真手前が木材、真ん中がコンクリート、奥がプラスチックです。今のような寒い時期には、木材以外はヒヤッとして、とても座れません。木材は熱伝導率が低いいため、熱さだけでなく、冷たさも伝わりにくいのです。